

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	水難救助訓練中、隊員1名が熱中症(両下肢の攣り)を発症した。
3. 体験した事例の中心的要素	高温による体力の消耗及び、河川訓練からくる不安と緊張。
4. 体験した事例の原因・理由	休憩及び水分補給はきちんとしていたが、高温に対する体力消耗が激しく、訓練前の申告では体調異常がなかったため、訓練を続行してしまった。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成26年8月21日 午後2時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：河川
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	その他：水難救助訓練中に起きた熱中症事故
7. 事例体験時の活動	演習訓練、[その他：水難救助訓練]
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：水難救助訓練
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[36]歳、勤続年数[18]年、現場経験年数[8] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [その他:小隊長]
○当事者B	年齢[29]歳、勤続年数[6]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [機関員]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生時の経過。

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	B	14時00訓練開始、想定付与指示した。	
経過2		Aを含め4人1組の活動。他4名は陸上監視及びボード上監視。	
経過3	A	水難事故訓練実施中要救助者1体を2名で水面搬送中、右岸約2m手前付近より両下	
経過4		下肢が攣り始め、訓練事故を起こしてしまいそうになった。	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合: ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

その他 : 水分補給をしていたが、暑さにより脱水状態に陥ってしまった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

訓練前の体調申告で異状がなくとも、高温で体力の消耗が激しい場合は訓練内容を変更、また、短縮させるなど臨機応変な対応が必要だと感じた。

○装備・資機材の対策について

特になし

○活動環境の対策について

高温時などは訓練時間を短縮させる。

○指揮・情報伝達の対策について

特になし

【 9 事故が発生した時の状況を図示して下さい。 】

